

令和5年度

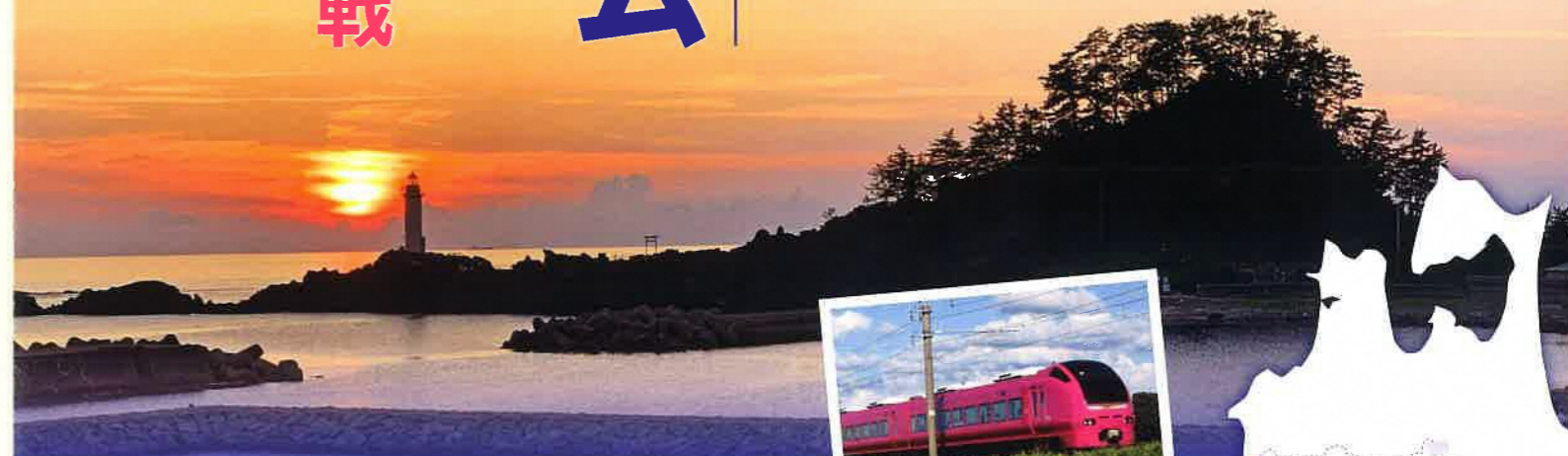
# 羽越本線

# 高速化

# シンポジウム

開催テーマ

羽越本線の  
利用拡大への挑戦



令和5年

# 10月24日火

13:30~15:30 受付開始 12:30~

東京第一ホテル鶴岡  
鳳凰の間

鶴岡市錦町2-10 / TEL: 0235-24-7611

主催

羽越本線高速化・新幹線整備促進新潟地区同盟会 (会長: 新潟市長)  
山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会 (会長: 鶴岡市長)  
羽越新幹線整備促進秋田地区期成同盟会 (会長: 由利本荘市長)

後援

新潟県、山形県、秋田県  
東北日本海沿岸市町村議会協議会  
東日本旅客鉄道株式会社新潟支社  
東日本旅客鉄道株式会社秋田支社

お問い合わせ | お近くの事務局へ

山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会 事務局 (庄内開発協議会内)  
TEL: 0235-66-5689 FAX: 0235-66-3199

羽越新幹線整備促進秋田地区期成同盟会 事務局 (由利本荘市企画振興部総合政策課)  
TEL: 0184-24-6226 FAX: 0184-23-1322

羽越本線高速化・新幹線整備促進新潟地区同盟会 事務局 (新潟市都市政策部都市交通政策課)  
TEL: 025-226-2723 FAX: 025-229-5150



# 令和5年度 羽越本線高速化シンポジウム

## 羽越本線の利用拡大への挑戦

羽越本線の高速化並びに新幹線整備を実現するため、羽越本線沿線のポテンシャルの高い「自然・食文化」などの魅力を発信することで鉄道利用者の増加を促進するとともに、地域世論の喚起と新潟・庄内・秋田、3地区の機運醸成を図ります。

### プログラム

13:30～ 開 会

13:45～ 基調講演

『気候変動と公共交通』 講師：東北公益文科大学 学長 神田 直弥 氏

14:45～ 意見発表

庄内・秋田・新潟、各地区の代表の方の意見発表

15:15～ 閉 会

### 基調講演

#### 講師



東北公益文科大学 学長 **神田 直弥 氏**

#### 演題 『気候変動と公共交通』

鉄道と二次交通を活用した移動はCO<sub>2</sub>排出量が少ないという優れた価値を有しており、2050年のカーボンニュートラル実現に向け、移動する価値の高い移動機会を創出するポテンシャルがあります。自家用車から他の移動手段への転換を促す心理学的なアプローチについても言及しながら、羽越本線の利用拡大について考えます。

早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程満期退学。博士（人間科学）。早稲田大学人間科学部助手を経て、2005年4月より東北公益文科大学講師。准教授を経て、2015年4月より教授。2016年に公益学部長に就任、2020年4月より学長を務める。専門分野は安全人間工学、交通心理学。自転車の事故防止や交通安全教育、高齢ドライバーの事故防止、公共交通の利用促進等に取組んでいます。

### 意見発表



ANAあきんど株式会社

さかもと りほ **坂本 里帆 氏**

庄内地区

#### 発表内容

ANA SHONAI BLUE Ambassadorから見る羽越本線沿線の魅力  
移住者視点で捉えた羽越本線沿線地域の良さや情報・魅力発信の方法について

2017年全日本空輸株式会社入社。客室乗務員として国内外のフライトの経験を積み、2021年秋に庄内地区に移住。現在は、フライトを続けながら、ANAあきんど株式会社で地域創生業務に従事中。ANA SHONAI BLUE Ambassadorとして、情報発信、イベント参加、商品開発などに取り組んでいる。



秋田ノーザンハピネッツ株式会社  
取締役

すやま いさむ **須山 勇 氏**

秋田地区

#### 発表内容

JR岩城みなと駅と国道7号線に隣接し、海・温泉・キャンプなどの観光資源が豊富な「道の駅岩城」を、秋田ノーザンハピネッツの企画力をフル活用して、由利本荘観光の玄関口「アキタウミヨコ」として再生を進める取り組みについてお話しします

1990年NTT入社、通信ベンチャーの起業等を経て25年間、通信・インターネット事業に従事。2015年より株式会社レノバの副社長に就任、再生可能エネルギーの事業開発と併せて地域振興施策の推進を担当。2022年4月、秋田で株式会社フラクタスを創業、地域企業の事業開発等の伴走支援に取り組んでいる。2023年秋田ノーザンハピネッツ株式会社取締役に就任。



新潟ビール醸造株式会社  
代表取締役

あさの しげゆき **浅野 重幸 氏**

新潟地区

#### 発表内容

新潟県北地域の動向と地域地方創生のための当社の取組みについて

大学卒業後、NSGグループの学習塾事業を主体としている株式会社NSGアカデミーに入社し、塾講師として教育事業に従事。2021年4月から株式会社NSGホールディングスの事業企画本部に転籍し、新規事業の立ち上げ協力や既存事業に対しての新しい企画策定を行う。2022年8月から新潟ビール醸造株式会社の事業協力を行い、翌4月に同社の代表取締役に就任。

